

特別賞

農業・農村  
分野GISを導入し、破損事故の初期対応・復旧を迅速化  
畑地かんがい用水送水施設（パイプライン）の破損事故発生からの早期復旧への取り組み

## 取組概要

少人数で行う広域にまたがる膨大な急傾斜園地へのかんがい用水施設の管理において、GIS（水土里情報システム）を導入し、破損事故への初期対応体制を整えるとともに、補修工法の標準化により復旧工事を迅速化した取組。

## 受賞理由

GIS（水土里情報システム）の導入により破損位置の特定を迅速にし、初期対応体制を構築したこと、補修工法の標準化や資材備蓄により、復旧工事の早期対応を可能としたことが評価された。

## 取組のポイント

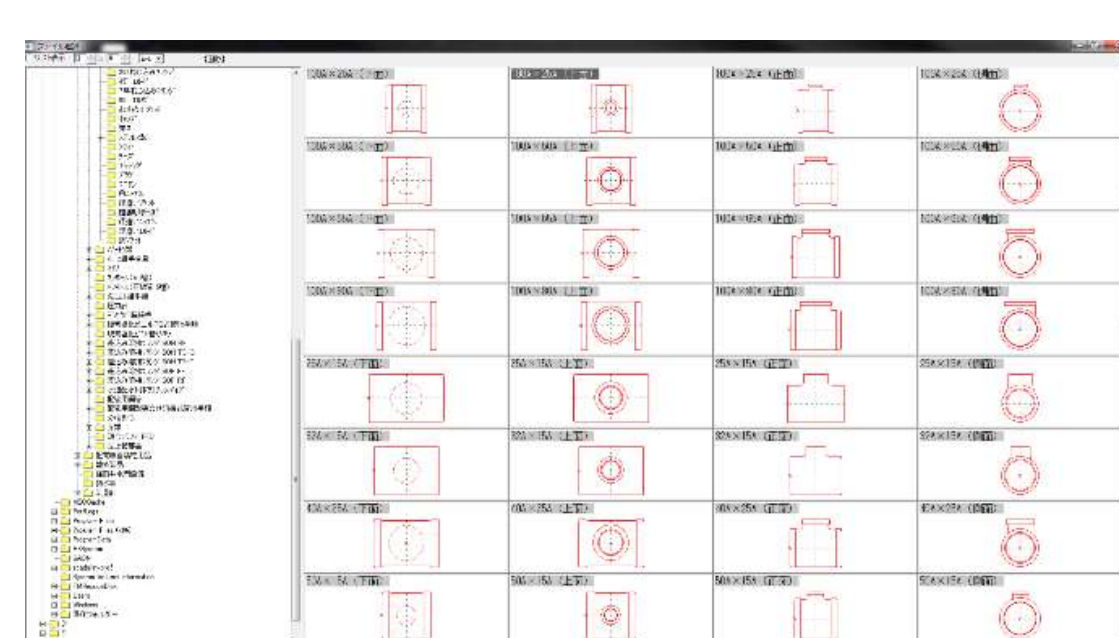
GIS（水土里情報システム）の導入とともに、補修工法の標準化や補修材講習会の開催等に取り組み、破損事故への初期対応体制の構築を迅速化している。



システム活用状況



資材備蓄の状況



補修工法の標準化



## 受賞者について



## 受賞者

有田川土地改良区  
星田 泰弘／井口 善史／上山 耕司／  
九鬼 淳人／田中 雄大／沼 俊助

## コメント

これまでの取り組みがこのようなかたちで評価され、一同歓喜しているところですが、これに止まらず、「土地改良区」の名が表すように、常に改良することを忘れず、地域農業の維持発展のために邁進したいと思います。

## 団体概要

有田川土地改良区は和歌山県の中央部よりやや北寄りに位置し、そこを東西に流れる有田川に水源を求め、平地部、また、中山間地のかんがいを行っております。古くから温州みかんの栽培が盛んで、「有田みかん」の主産地であります。

## 問い合わせ先

有田川土地改良区  
事業課長 井口 善史  
0737-88-7551 / info@aritokai.or.jp